



平成 21 年 5 月 7 日

各 位

会 社 名 アシードホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 寺地 實
 (コード番号： 9 9 5 9 東証第二部)
 問合せ先 取締役執行役員経営グループ担当 橋本 義徳
 (TEL. 0 8 4 - 9 4 1 - 3 3 1 1)

特別損失の計上および業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 21 年 3 月期（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）決算において、特別損失を計上するとともに、平成 20 年 5 月 9 日に公表しました平成 21 年 3 月期の業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

当社グループにおいて退職給付制度を企業型確定拠出年金制度（日本版 401K）へ移行するにあたり、今般の世界的金融危機を主因とした年金資産の運用悪化を受け、移管する年金資産に 183 百万円の不足額が発生いたしました。これを一括償却により特別損失に計上するものです。

2. 業績予想の修正について

平成 21 年 3 月期連結業績予想数値の修正（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 26,500	百万円 450	百万円 400	百万円 150	円 銭 23.27
今回修正予想 (B)	26,423	340	312	8	1.38
増 減 額 (B-A)	△76	△109	△87	△141	—
増 減 率 (%)	△0.3	△24.4	△21.9	△94.1	—
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 3 月期)	26,103	387	341	128	19.90

3. 修正の理由

当第 3 四半期連結累計期間までの業績は、概ね期首予想に沿って進捗しておりましたが、今般の世界的な金融危機を端として急速に景気が後退するなかで、個人消費の減退の影響を受け、売上高が当初計画を下回る結果となりました。比較的景気の影響を受けにくい自販機運営リテール事業においても、工場やオフィスにおける人員削減や時間短縮によって、自販機一台あたりの販売数量には予想以上の落込みが見られました。また、上記の特別損失を計上することとなりましたので、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益ともに通期業績予想を下回る見込みとなりました。

4. 平成 21 年度 3 月期配当予想について

配当予想につきましては、既に実施済みの中間配当 1 株当たり 8 円を含め、通期で 16 円を予定しており変更はありません。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報及びデータに基づき作成したものです。今後様々な要因によって、実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。

以 上